

FFAキッズプロジェクト「巡回指導」申込書

フリガナ 園 名		TEL	
フリガナ 代表者名		FAX	
フリガナ 担当者名		E-mail	
今年度の 実施回数	初回 ・ () 回目	緊急連絡先 (携帯)	
園の住所	〒		
連絡上の 注意事項	※連絡時間等の注意があれば、ご記入ください。		
感染対策情報 (□に✓記入)	<input type="checkbox"/> 巡回指導における新型コロナウイルス感染対策について、上記担当者を感染対策責任者とする。(異なる場合は、右欄に責任者をご記入ください。_____) <input type="checkbox"/> 巡回指導日に、検温(毎日行っているものと同じもの)、手洗い・消毒用具の準備等、感染防止対策を取ることができる。 <input type="checkbox"/> 申込書2枚目以降の感染対策注意事項を読み、内容を確認している。		
第1希望	令和 年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
第2希望	令和 年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
実施場所	園庭 ・ 体育館 ・ その他 () 広 さ : m × m ※雨天時の活動可能施設 () 広 さ : m × m		
駐 車 場	あり ・ なし	台数・注意等	
対 象	①年長・年中 (名) ・ ②年長・年中 (名)		
道具の有無 (園の道具)	サッカーボール _____ 個 ・ サッカーゴール _____ セット ・ コーン _____ 本 ※用具は事務局でもご用意できますが、ご参考までにお聞かせください。		
ご要望等	※ご自由にご記入ください。(例 2クラスで45分ずつ行いたい。)		
スポンサー 視察の可否	スポンサー(TOYOTA自動車)視察を(許可する ・ 許可しない)		
記録写真の 撮影の可否	巡回指導中の記録写真の撮影を(許可する ・ 許可しない) ※ 記録写真は、当協会の他、日本サッカー協会、スポンサー(TOYOTA自動車)で、個人名が特定されない形で利用する可能性があります。 ※ 撮影に関する条件がありましたら、ご記入ください。(例 後ろ姿、遠めなら可等) ()		
注意事項	※ 実施については、1クラスまたは2クラスとします。 ※ 1クラスの場合は①のみ、2クラスの場合は①②にご記入ください。 ※ 1クラスは15~25名といたします。1クラスあたり45分程度の実施です。 ※ 指導者は2~3名にて実施します。 ※ 雨天時の活動可能場所がない場合、中止とさせていただきます。 ※ 損害保険は、受講団体加入保険を利用、ない場合は受講者負担でお願いします。 【この申込書に記入されている、園の情報(個人情報)の取り扱いについて】 ※ 巡回指導に関する連絡等、キッズ委員会での活動に関してのみ使用いたします。		
お問合せ お申込先	公益社団法人福岡県サッカー協会 キッズ委員会 TEL: 092-674-2900 / FAX 092-674-2911		

新型コロナウイルス感染対策注意事項

福岡県サッカー協会では、巡回指導を実施するにあたり、以下の内容を踏まえて感染防止策に取り組んでいます。申込書をご提出いただく前に、必ずご確認ください。

1. 事前の対応

感染防止のために遵守すべき事項を明確にして、事前に連絡し協力を求めて参ります。

そのため申込園に、**感染対策責任者を設置していただき、イベント等の事前、当日、事後に相互が連絡を取り合える環境を構築します。**

事前連絡事項

以下の項目の実行が難しい場合は、国・県において集会・イベントの開催が許可された状況下にあっても、イベント等の中止・延期を検討頂くことがあります。ご了承ください。

- (1) 以下の事項に該当する場合の自主的な参加の見合わせ（イベント等当日に確認）
 - ・ 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) イベント等参加者・保護者等の見学者全員のマスク着用（活動時を除く）
- (3) 「2. 会場における感染防止対策」の注意事項の遵守
- (4) スポーツイベント終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合の速やかな報告
- (5) イベント中に誰とどのくらいの距離で何分くらい話したか、その時にマスクを着用していたかなど、他人との接触状況の記憶（感染者発生発覚の際の濃厚接触者特定に役立ちます）

2. 会場における感染防止対策

以下の点に留意して会場の設営・運営を行ってください。

(1) 諸室・テント等

イベント等で使用する諸室等において、以下の対応を行ってください。

- ・ 各部屋にアルコール消毒液を設置する。
- ・ 全てのドア及び窓を開け、3つの密が発生する環境を阻止し、ドアノブを介した接触感染を防ぐ。
- ・ ドリンクを冷やすためのアイスボックス・イベントクーラーは使用しない。
- ・ 座席を設置する際に前後左右1.5～2m間隔をあげ、お互いが正面に座らないよう配慮する。

(2) 手洗い場所・トイレ

イベント参加者や関係者が手洗いをこまめに行えるよう、以下の対応を行ってください。

- ・ 手洗い場にはポンプ型の液体または泡石鹸を用意する。
- ・ 「手洗いは30秒以上」のような、具体的な手洗いについて喚起するような掲示をする。
- ・ 手洗いに手を拭くための、個人用のハンカチ等を用意する。
- ・ アルコール消毒液を設置する。
- ・ 便器の蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。

(3) 参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

① 十分な距離の確保

運動をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（2mが目安）を空けること。（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）強度が高い運動・スポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空ける必要があること。また、マスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をする必要があること。

② 位置取り

走る・歩くイベントにおいては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること。

③ その他

ア 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと。

イ タオルの共用はしないこと。

ウ 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。

エ 飲みきれなかったドリンクを指定場所以外に捨てないこと。

(4) メディア対応における注意事項

- ・ イベントを取材するメディアに対しても、「1. 事前の対応」に記載されている内容を遵守するように事前に伝えてください。
- ・ 代表質問を行うなど、取材者の人数も必要最小限となるように調整し、取材者は取材対象者から2mの距離を、取材者同士は最低1m間隔を保つよう声がけをしてください。また、できるだけ短時間で取材を終えるよう、取材者に対して事前に依頼してください。
- ・ 健康チェックを事前に行ってもらうようにしてください。

※健康チェックシートへの記載事項

① 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号、Email アドレス※個人情報の取扱に十分注意）

② イベント当日の体温

③ 競技会前2週間における以下の事項の有無

- ・ 平熱を超える発熱
- ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪症状
- ・ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・ 臭覚や味覚の異常
- ・ 体が重く感じる、疲れやすい等
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(5) ゴミの廃棄方法

会場等で発生したゴミを収集する際は、マスクや手袋を必ず着用してください。ゴミはビニール袋に入れて密閉して縛り、廃棄してください。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒してください。

(6) 夏季における熱中症予防に向けた留意点

気温が高くなる夏季においては、各諸室の窓やドアの開放、参加者にマスク着用を義務化することなどにより、熱中症を発症するリスクが高まることから、感染拡大防止に向けた取組に併せて熱中症の予防も行う必要があります。下記の点などに留意してください。

① マスクの着用

マスク（特に外気を取り込みにくいN95などのマスク）の着用時は、マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、体感温度の上昇など、身体に負担がかかることがあるため、参加者に対してはこうしたリスクを周知するとともに、こまめな水分補給を心がけることを徹底してください。また、高温又多湿といった環境下では、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクを外しても構わない旨アナウンスをしてください。

② エアコンの使用について

諸室等においてエアコンを使用する場合も、新型コロナウイルス対策のためには、冷房時でも窓開放や換気扇によって換気を行う必要があります。換気により室内温度が高くなる場合があるため、エアコンの温度設定を下げるなどの調整をしてください。

③ 涼しい場所への移動について

参加者に対しては、少しでも体調に異変を感じたら、速やかに涼しい場所に移動するようアナウンスしてください。なお、会場の関係で、医務室等の諸室にすぐに入ることができない場合は、屋外でも日陰や風通しの良い場所への移動を促せるよう事前の準備をしておいてください。

(7) その他

これら(1) - (6)を実施しても感染リスクをゼロにすることはできません。その点を理解した上で、イベントの実施や参加をしていただくとともに、関係者への周知を行ってください。

3. 事後対応

万が一感染が発生した場合に備え、当日の参加者についての情報を、少なくとも1ヶ月保存しておくようにしてください。

また、スポーツイベント終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針は、各自治体の衛生部局の指示に従ってください。